

FMV

DESK POWER

B6FH-4561-01

LXシリーズ

パソコンのOSを起動せずにテレビやビデオを見る方法について説明しています。

インスタントテレビ機能 取扱説明書

1 お使いになる前に

2 インスタントテレビ
を使う

3 こんなときは



FUJITSU

はじめに

このたびは、FMV-DESKPOWER LX シリーズ（以降、本製品）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。このマニュアルは、本製品をテレビとして使用することができる、「インスタントテレビ機能」の操作について説明したものです。このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

2005 年 1 月

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。また、添付の『パソコンの準備』をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルおよび『パソコンの準備』は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

インスタントテレビでできること

本製品には、「インスタントテレビ機能」が搭載されており、パソコン本体の電源を入れなくても、本製品内蔵のTVチューナーを使用してテレビ放送を見たり、ビデオやBS/CSチューナー、CATVチューナーなどの外部映像機器の映像を見ることができます。

■ インスタントテレビでできること

- ・ テレビ放送を見る
- ・ ビデオデッキなどの再生機器を接続して映像を楽しむ
- ・ BS/CS チューナーを接続して衛星放送を楽しむ
- ・ CATV チューナーを接続してケーブルテレビ放送を楽しむ
- ・ ビデオ出力端子のあるデジタルカメラを接続して静止画や動画を楽しむ

■ インスタントテレビでできないこと

- ・ テレビ放送をパソコンに録画する
- ・ ビデオの映像をパソコンにダビングする
- ・ テレビ放送を外部の機器に出力する

POINT

- ・ お買い上げいただいたパソコンにはテレビを見るためのソフトウェア「TVfunSTUDIO」が別途搭載されています。パソコンを起動して「TVfunSTUDIO」を使用すると、テレビ放送を録画したりビデオの映像をパソコンにダビングしたりすることができます。詳しくは『テレビを見る・録る・残すガイド』をご覧ください。

■ 対応するテレビ放送

	インスタントテレビ		TVfunSTUDIO	
	視聴	録画	視聴	録画
地上アナログ	○	×	○	○
地上デジタル	△	×	△	×
BS アナログ	△ (注1)	×	△ (注1) (注2)	△ (注1) (注2) (注3)
BS デジタル	△ (注1)	×	△ (注1)	×
CS デジタル	△ (注1)	×	△ (注1)	△ (注1) (注3)
CATV	○ (注1) (注2)	×	○ (注1) (注2)	○ (注1) (注2) (注3)

○：アンテナ入力への接続で可能

△：チューナー、ホームターミナルなど、対応する外部機器を接続することで可能

×：不可

注1：有料スクランブル放送を視聴／録画するには、専用のデコーダーが必要となります。



注2：ご契約のCATV局によっては、ホームターミナルの接続が必要になる場合があります。

注3：放送に含まれるコピーガード機能が働いている番組の場合は、録画できないことがあります。

このマニュアルの表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使用しています。これは本製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。






 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いのモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	知っているると便利なことを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	サービスアシスタントを表しています。次のいずれかの操作で起動できます。 <ul style="list-style-type: none">・キーボードの「サポート」ボタンを押す・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント (マニュアル&サポート)」→「富士通サービスアシスタント」の順にクリック

製品の呼びかたについて

このマニュアルでは製品名称を、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER LX70K	パソコン本体 本製品
FMV-DESKPOWER LX70KN	
FMV-DESKPOWER LX50KN	
富士通サービスアシスタント V3.1	サービスアシスタント
外部デジタルチューナー、 BS/CS/CATV チューナー、 ケーブルテレビ会社用のホームターミナルなど	セットトップボックス

Microsoft および Windows、MS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2005
画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

Memo

目次

はじめに	1
インスタントテレビでできること	1
このマニュアルの表記について	2
第1章 お使いになる前に	
1 各部の名称と働き	8
2 接続	14
3 チャンネルの設定	15
チャンネルを検出する	15
チャンネル設定を変更する	17
第2章 インスタントテレビを使う	
1 インスタントテレビの起動／終了	20
インスタントテレビを起動する	20
インスタントテレビを終了する	20
2 テレビを見る	21
見たいチャンネルを選択する	21
音量を調節する	21
スピーカーオン／オフを切り換える	22
音声を切り換える	22
チャンネル情報を表示する	22
画面サイズを変更する	23
オフタイマーを設定する	24
3 外部映像機器の映像を見る	25
外部映像機器を接続する	25
ビデオ入力に切り換える	27
外部映像機器の映像を見る	27
4 細かい設定を行う	28
メニュー画面の基本的な操作	28
画質を調節する	28
「TVfunSTUDIO」からのチャンネル転送を設定する	30
ご購入時の設定に戻す	31
第3章 こんなときは	
1 こんなときは	34
画面が表示されない	34
画面がおかしい	35
音が聞こえない／変な音が聞こえる	36
リモコンで操作できない	37

Memo

1

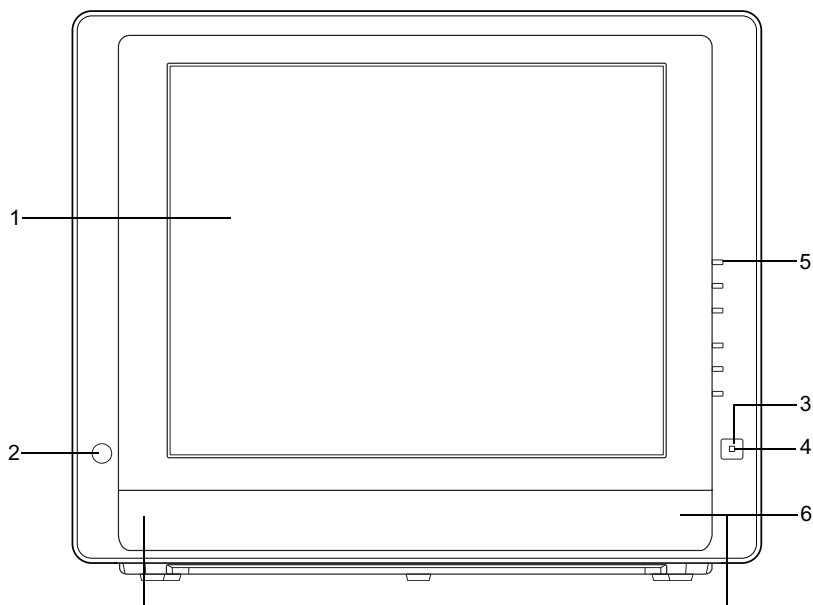
第 1 章

お使いになる前に

1 各部の名称と働き	8
2 接続	14
3 チャンネルの設定	15

1 各部の名称と働き

前面



1 液晶ディスプレイ

テレビやビデオなどの映像を表示します。

2 リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。

3 テレビ電源ボタン

インスタントテレビの電源を入れるときと切るときに押します。

4 テレビ電源ランプ

インスタントテレビの電源が入っているとき、青色に点灯します。

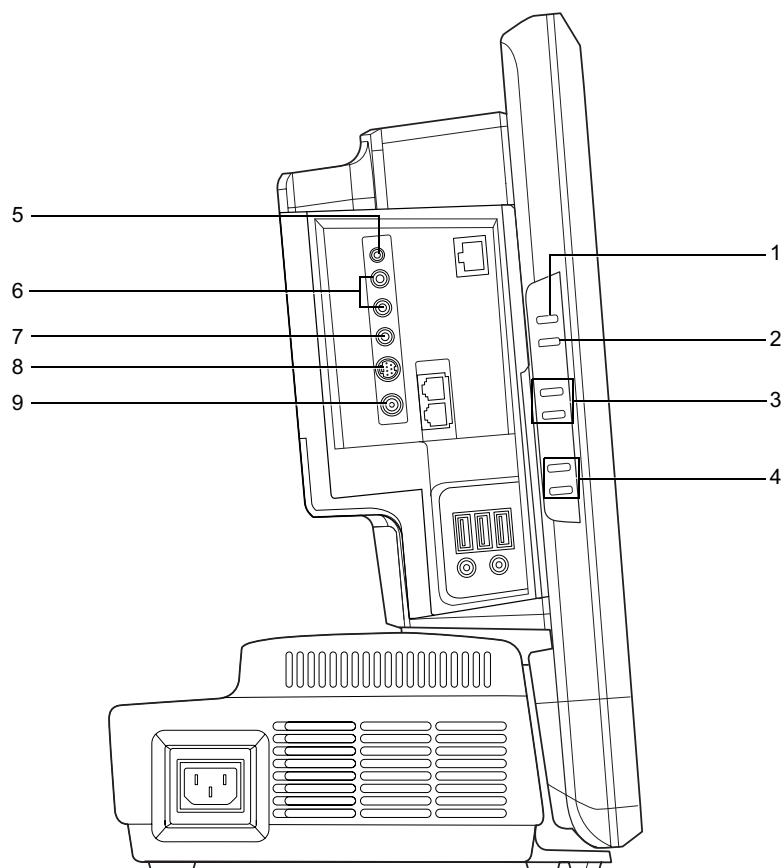
5 パソコン電源ランプ

パソコンの電源が入っているとき、緑色に点灯します。

6 スピーカー

テレビやビデオなどの音声を出力します。

ヘッドホン端子にヘッドホンを接続している間は、スピーカーから音がでません。スピーカーから音を出力する場合は、ヘッドホンを抜いてください。



イラストは機種や状況により異なります。

1 パソコン／テレビボタン

パソコンモードとテレビモードを切り換えます。

パソコンモード：パソコンの画面と音声を出力します。

テレビモード：テレビまたはビデオの映像と音声を出力します。

2 入力切換ボタン

映像信号入力を、テレビ入力とビデオ入力の間で切り換えます。

3 チャンネル切換ボタン

テレビのチャンネルを変更します。上側のボタンを押すと数字の大きい方に、下側のボタンを押すと数字の小さい方に切り換えます。

4 音量調節ボタン

スピーカーまたはヘッドホンの音量を調節します。上側のボタンを押すと大きく、下側のボタンを押すと小さくなります。

5 ヘッドホン端子

市販のヘッドホンを接続します。

ヘッドホンを接続している間は、スピーカーから音が出ません。スピーカーから音を出力する場合は、ヘッドホンを抜いてください。

注意

聴力障害



- ・ヘッドホンをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。
耳を刺激するような大きな音量で長時間お使いになると、聴力に悪い影響を与える原因となります。

聴力障害



- ・ヘッドホンをしたままパソコンまたはテレビの電源を入れたり切ったりしないでください。
刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

6 ビデオ音声入力端子

ビデオ入力端子に接続した映像機器の音声出力端子と接続します。

7 ビデオ入力（コンポジット）端子

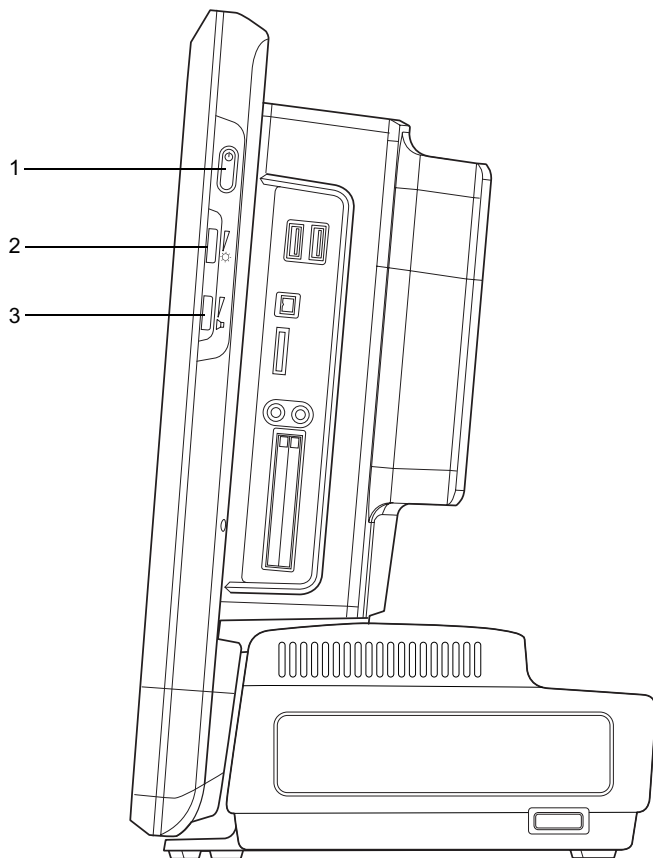
ビデオなどの映像機器を接続します。

8 ビデオ入力（S ビデオ）端子

ビデオなどの映像機器を接続します。

9 アンテナ入力（F 型同軸）端子

テレビアンテナを接続します。



1 パソコン電源ボタン

パソコン本体の電源を入れるときと切るときに押します。

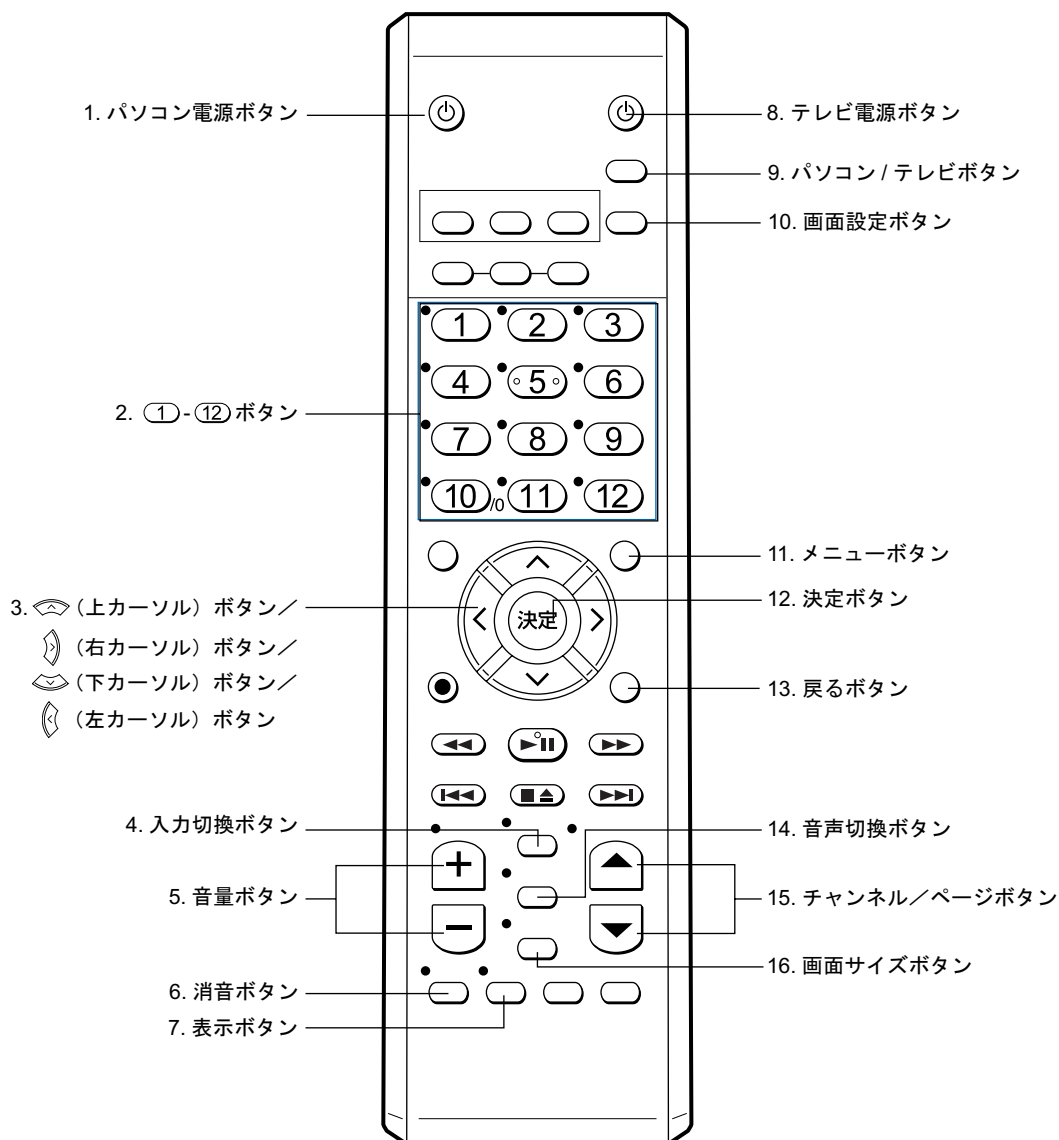
2 明るさ調節つまみ

画面の明るさを調節します。上に回すと明るく、下に回すと暗くなります。

3 音量ボリューム

スピーカーの音量を調節します。上に回すと大きく、下に回すと小さくなります。

リモコン



POINT





ここではインスタントテレビで使用するボタンについてのみ説明します。
パソコンモードでの操作、および乾電池の入れ方、リモコン使用時の注意点については、『パソコンの準備』→「第5章 周辺機器の設置/設定/増設」→「リモコンについて」または (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7. パソコン本体の取り扱い」→「リモコン」→「リモコンについて」をご覧ください。

1 パソコン電源ボタン

パソコン本体の電源を入れるときと切るときに押します

2 ①-⑫ ボタン

1～12のテレビチャンネルを選択します。



- 3  (上カーソル) ボタン /
-  (右カーソル) ボタン /
-  (下カーソル) ボタン /
-  (左カーソル) ボタン

メニュー画面で調整項目を選択したり、設定値を調整するときに使います

4 入力切替ボタン

映像信号入力を、テレビ入力とビデオ入力の間で切り換えます。

5 音量ボタン

スピーカーまたはヘッドホンの音を、 ボタンで大きく  ボタンで小さくします。

6 消音ボタン

スピーカーまたはヘッドホンから出力される音を一時的に消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

7 表示ボタン

現在の入力、チャンネル、音声モードを表示します。

8 テレビ電源ボタン

インスタントテレビ機能の起動/終了を行います。

9 パソコン/テレビボタン

パソコンモードとテレビモードを切り換えます。

パソコンモード：パソコンの画面と音声を出力します。

テレビモード：テレビまたはビデオの映像と音声を出力します。

10 画面設定ボタン

メニュー画面を表示します。

メニュー画面を表示中に押すと、メニュー画面を消去します。

11 メニューボタン

メニュー画面を表示します。

メニュー画面を表示中に押すと、メニュー画面を消去します。

(画面設定ボタンと同じ動作をします)

12 決定ボタン

メニュー画面で調整項目や設定値を決定するのに使います。



13 戻るボタン

メニュー画面を表示中に押すと、1つ前のメニューに戻ります。

14 音声切替ボタン

音声多重放送の場合、主音声→副音声→主/副音声の順に切り換えます。

15 チャンネル/ページボタン

テレビのチャンネルを、 ボタンを押すと数字の大きい方に、 ボタンを押すと数字の小さい方に切り換えます。

16 画面サイズボタン

テレビの画面を、ノーマル→フル→ズームの順に切り換えます。

2 接続

☐『パソコンの準備』の「接続する」をご覧ください、アンテナケーブルおよび電源ケーブルを接続してください。

重要

すべての接続が終了するまで、本製品の電源を入れないでください。

POINT

ビデオデッキ、各種セットトップボックスなどの外部映像機器を接続する場合は、「外部映像機器を接続する」(▶▶ P.25) をご覧ください。


3 チャンネルの設定


チャンネルを検出する


放送電波を検出して、チャンネルの自動設定を行います。

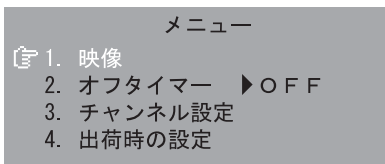
POINT




- ・チャンネルの設定は、放送のある時間帯に行ってください。
- ・CATVの受信はサービス（放送）の行われている地域のみ可能です。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに有料放送などスクランブルがかかった放送の視聴・録画には、セットトップボックス（アダプター）が必要になります。詳しくは、サービスを行っているCATV会社へご相談ください。
- ・インスタントテレビ機能単体では、BS/CS 放送は受信できません。BS/CS 放送をご覧になりたい場合は、別途セットトップボックスを接続してください。（▶▶ P.14）
- ・「テレビアプリケーションからの自動設定」が「ON」に設定されている場合、パソコン本体にインストールされている「TVfunSTUDIO」のチャンネルを設定すると、そのうち1～16チャンネルの内容がインスタントテレビ機能の設定にも反映されます。「TVfunSTUDIO」とは異なるチャンネル設定を行う場合には、「テレビアプリケーションからの自動設定」を「OFF」に設定してください。「TVfunSTUDIO」のチャンネル設定については、『テレビを見る・録る・残すガイド』→「第2章 準備をする」→「3. チャンネルを設定する」をご覧ください。

1  **テレビ電源ボタンを押して、インスタントテレビを起動します。**




2  **入力切替ボタンを押して、テレビ入力に切り換えます。**
テレビ入力を選択されると、画面右上に現在のチャンネルが表示されます。

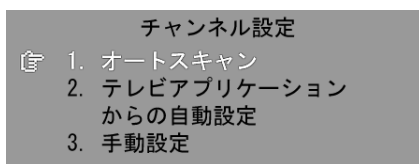
3  **画面設定ボタンを押して、メニュー画面を表示します。**






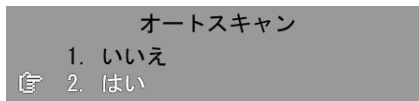
4  /  **ボタンで「チャンネル設定」を選択し、 決定ボタンを押します。**



- 5  /  ボタンで「オートスキャン」を選択し、 決定ボタンを押します。






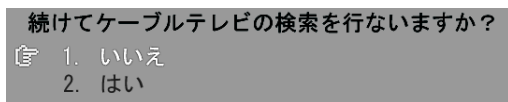
- 6  /  ボタンで「はい」を選択し、 決定ボタンを押します。
オートスキャンを開始します。





POINT

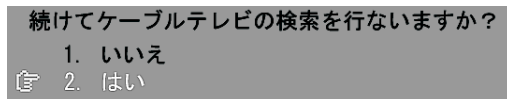
- ・電波の受信状態が悪い場合、オートスキャンを行うごとに検出結果が異なることがあります。
- ・オートスキャンが終了するまで1、2分かかる場合があります。

- 7  /  ボタンで「いいえ」を選択し、 決定ボタンを押します。



POINT

CATVについてもオートスキャンを行う場合、 /  ボタンで「はい」を選択して決定ボタンを押します。



チャンネル設定を変更する


チャンネル設定画面では、以下の項目について設定および調整ができます。

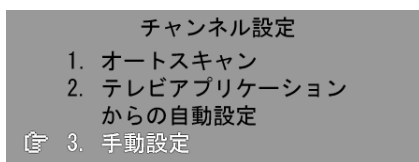
- ・リモコンの各番号ボタンに割り当てる受信チャンネルの設定
- ・画面右上に表示されるチャンネル番号の設定
- ・各チャンネルの微調整
- ・チャンネルボタン（▲/▼ボタン）でチャンネルを切り換えた場合に、不要なチャンネルをスキップする設定




POINT


- ・チャンネルは1～16まで設定できますが、リモコンの番号ボタンで直接チャンネルを切り換えられるのは1～12までです。13～16はチャンネルボタン（▲/▼ボタン）でチャンネルを切り換えてください。
- ・ご使用になる地域やCATV、マンションなどの共同受信システムによっては、微調整を行うことにより画質が良くなる場合があります。




1 メニュー画面で「チャンネル設定」を選択し、決定ボタンを押します。


2  /  ボタンで「手動設定」を選択し、決定ボタンを押します。



3  /  ボタンで割り当てを変更したいリモコンチャンネルを選択し、 ボタンを押します。

リモコンチャンネル	受信チャンネル	表示チャンネル	微調整	チャンネルスキップ
 1	▶ 1	▶ 1	+0	NO
2	▶ 2	▶ 2	+0	YES
3	▶ 3	▶ 3	+0	NO
4	▶ 4	▶ 4	+0	NO

4  /  ボタンで割り当てたい受信チャンネルを選択し、 ボタンを押します。

リモコンチャンネル	受信チャンネル	表示チャンネル	微調整	チャンネルスキップ
 1	▶ ▲ 1 ▼	▶ 1	+0	NO
2	▶ 2	▶ 2	+0	YES
3	▶ 3	▶ 3	+0	NO
4	▶ 4	▶ 4	+0	NO

5 / ボタンで表示させる番号を設定し、 ボタンを押します。

リモコン チャンネル	受信 チャンネル	表示 チャンネル	微調整	チャンネル スキップ
1 ▶	1	1 ↑	1 ↓ +0	NO
2 ▶	2	2	+0	YES
3 ▶	3	3	+0	NO
4 ▶	4	4	+0	NO

6 / ボタンで最適な画質になるように調整し、 ボタンを押します。

リモコン チャンネル	受信 チャンネル	表示 チャンネル	微調整	チャンネル スキップ
1 ▶	1	1	↑ +0 ↓	NO
2 ▶	2	2	+0	YES
3 ▶	3	3	+0	NO
4 ▶	4	4	+0	NO

7 / ボタンでスキップの設定をおこない、 ボタンを押します。

「YES」に設定すると、チャンネルボタン (/ ボタン) でチャンネルを切り換えたときに、そのチャンネルをスキップします。

リモコン チャンネル	受信 チャンネル	表示 チャンネル	微調整	チャンネル スキップ
1 ▶	1	1	+0	↑ NO ↓
2 ▶	2	2	+0	YES
3 ▶	3	3	+0	NO
4 ▶	4	4	+0	NO

8 続けて設定を行う場合、手順 3 - 7 を繰り返します。

9 画面設定 ボタンを押して、メニュー画面を消します。

2

第 2 章

インスタントテレビを使う

1	インスタントテレビの起動／終了	20
2	テレビを見る	21
3	外部映像機器の映像を見る	25
4	細かい設定を行う	28

1 インスタントテレビの起動／終了

インスタントテレビを起動する

1 リモコンの テレビ電源ボタンを押します。

インスタントテレビが起動し、画面右上に選択されている入力が表示されます。

POINT

パソコンモードで使用中でも、すばやくインスタントテレビを起動することができます。このときは自動的にテレビモードに切り換わります。



インスタントテレビを終了する


1 リモコンまたはパソコン本体のテレビ電源ボタンを押します。

インスタントテレビが終了し、本製品の電源が切れます。

POINT

パソコンの電源が入っている（省電力時は除く）場合は自動的にパソコンモードに切り換わります。

パソコンモードでのご使用については、『パソコンの準備』および （サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

また、パソコン上でテレビを見る方法については 『テレビを見る・録る・残すガイド』をご覧ください。

2 テレビを見る

見たいチャンネルを選択する

1 リモコンまたはパソコン本体の入力切換ボタンを押して、テレビ入力に切り換えます。

ボタンを押すたびに、「テレビ」と「ビデオ」の間で入力が切り換わります。現在の入力は、画面の右上に表示されます。

2 次のようにして、ご覧になりたいチャンネルを選択します。

■ リモコンの①-⑫ボタンを使う

押したボタンの番号に対応するチャンネルが表示されます。

重要

・ 13以降に設定したチャンネルをご覧になるには、リモコンの▲/▼ボタン（またはパソコン本体のチャンネルボタン）をご使用ください。

①-⑫ボタンを「①」+「③」のように順に押しても、13以降のチャンネルを選択することはできません。

■ リモコンまたは本体のチャンネルボタンを使う

▲ボタン（または上側のボタン）を押すと数字の大きい方に、▼ボタン（または下側のボタン）を押すと数字の小さい方に、チャンネルを切り換えます。

このとき、チャンネル設定でスキップを「YES」に設定したチャンネルは飛ばされます。「チャンネル設定を変更する」(●▶ P.17)

音量を調節する

1 リモコンまたは本体の音量ボタンを押して、音量を調節します。

⊕ボタンまたは上側のボタンを押すと音量が大きくなり、⊖ボタンまたは下側のボタンを押すと小さくなります。

POINT

音量の調節は、本体右側の音量ボリュームでも行えます。音量ボタンで最大にしても音が小さすぎる、または最小にしても大きすぎる場合は、音量ボリュームを操作してください。ボリュームを上に戻すと音が大きく、下に戻すと小さくなります。

スピーカーオン／オフを切り換える


リモコンの消音ボタンを押すと、本製品のスピーカー、および本製品に接続したヘッドホンからの音声出力をオフにすることができます。もう一度消音ボタンを押すと、スピーカーオフを解除して元の音量で音声を出力するようになります。

POINT

スピーカーオフのときに音量ボタンで音量を調節すると、スピーカーオフを解除して音声を出力するようになります。

音声を切り換える

テレビ入力で二カ国語放送などの音声多重放送を受信しているときに、音声モードを選択することができます。

- 1 リモコンの  音声切替ボタンを押して、ご希望の音声モードを選択します。



POINT

「主 / 副」を選択した場合、左スピーカーから主音声、右スピーカーから副音声が聞こえます。

チャンネル情報を表示する

リモコンの表示ボタンを押すと、現在の入力、チャンネル（テレビ入力の場合）、音声、およびオフタイマーの残り時間を確認することができます。

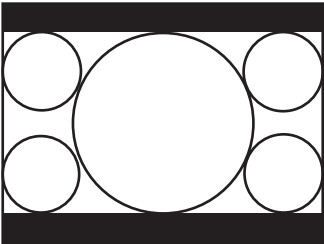
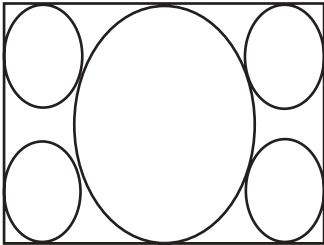
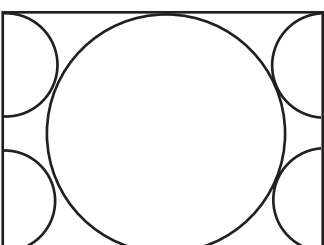
- 1 リモコンの表示ボタンを押します。
チャンネル情報が表示されます。

画面サイズを変更する

お好みに応じて画面サイズを変更することができます。

1 リモコンの画面サイズボタンでお好みの画面サイズを選択します。

画面サイズボタンを押すたびに、「ノーマル」→「フル」→「ズーム」の順で切り換わります。

画面サイズ	解説
 <p>ノーマル</p>	映像を拡大せずに、縦横比4：3で表示します。
 <p>フル</p>	映像を画面いっぱいに拡大して表示します。
 <p>ズーム</p>	映像の縦横比を保ったまま、画面の上下いっぱいに拡大して表示します。このとき、映像の左右はカットされます。

重要

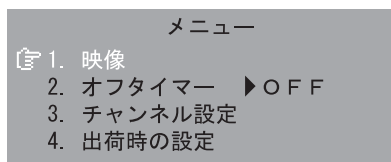
本製品を営利目的。または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置く場合、画面が拡大、圧縮、または一部カットされた状態で使用すると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。

オフタイマーを設定する

オフタイマーを使用すると、設定時間経過後に自動的にインスタントテレビを終了することができます。

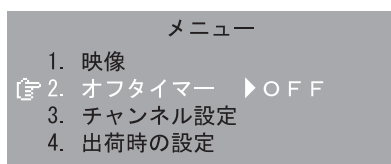
オフタイマーは、30分／60分／90分／120分に設定することができます。

1 画面設定ボタンを押して、メニュー画面を表示します。




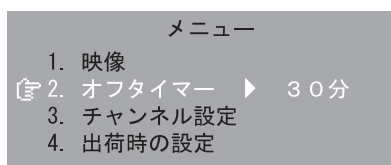
2 / ボタンで「オフタイマー」を選択します。

既にオフタイマーが稼働中の場合、項目の右側に現在の残り時間が表示されます。



3 ボタンを押して、お好みの設定時間を選択します。

 ボタンを押すたびに、「OFF」→「30分」→「60分」→「90分」→「120分」(→「OFF」)の順で切り換わります。



4 戻るボタンを押して、メニュー画面を消去します。

POINT

オフタイマー動作中にインスタントテレビを終了させても、オフタイマーの設定は継続されます。オフタイマーを停止させたい場合は、上記手順で「OFF」に設定してください。設定時間経過時にパソコンの電源が入っていた場合は、パソコンモードに切り換わります。オフタイマーの残り時間は、メニュー画面を表示するか、表示ボタンを押してチャンネル情報を表示することで確認できます。

3 外部映像機器の映像を見る

外部映像機器を接続する

重要

外部映像機器の接続・取り外しを行うときは、必ず本製品の電源を切ってください。

POINT

外部映像機器が本製品に正しく接続されているにも関わらず、外部映像機器の映像が画面に表示されない場合には、リモコンの入力切換ボタンか、パソコン本体の入力切換ボタンを押して、入力を切り換えてください。

1 必要なものを用意する

次のものを用意します。

■ ビデオデッキやビデオカメラ、セットトップボックスなどの映像機器

映像出力端子としてコンポジット端子または S 端子を持つものがお使いになれます。各社から発売されています。

■ ビデオケーブルまたは S 端子ケーブル

映像機器の映像出力と、本製品の各映像入力端子を接続するケーブルです。映像機器の出力に合わせたものをご用意ください。

■ 音声ケーブル

映像機器の音声出力と、本製品の各ビデオ音声入力端子を接続します。ケーブルは「抵抗なし」のものをお使いください。

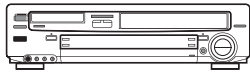
■ 映像機器のマニュアル

映像機器によって接続方法が異なります。映像機器側の接続については、必ず映像機器のマニュアルをご覧ください。

2 映像信号ケーブルを接続する

ビデオケーブルまたは S 端子ケーブルの一端を本製品の対応する映像入力端子に、他方を映像機器の映像出力端子に接続します。

なお、パソコン本体のビデオ入力（コンポジット）端子とビデオ入力（S ビデオ）端子には外部映像機器を 2 台同時に接続せず、どちらか一方に接続してください。



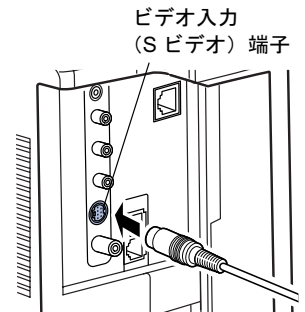
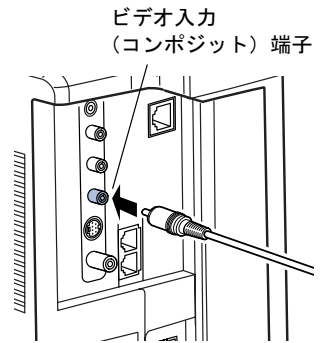
ビデオ、セットトップボックス
などの映像機器



ビデオケーブルを接続する場合

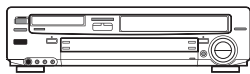


S 端子ケーブルを接続する場合

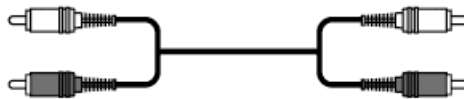


3 音声ケーブルを接続する

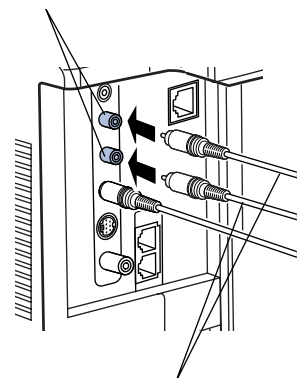
音声ケーブルの一端を本製品の音声入力端子に、他方を映像機器の音声出力端子に、ピンプラグの色と端子の色を合わせて接続します。



ビデオ、セットトップボックス
などの映像機器



ビデオ音声入力



ビデオ入力に切り換える

1 リモコンまたはパソコン本体の入力切換ボタンを押して、ビデオ入力を選択します。

ボタンを押すたびに、「テレビ」と「ビデオ」の間で入力が切り換わります。
現在の入力は、画面の右上に表示されます。

2

外部映像機器の映像を見る

外部映像機器の操作については、外部映像機器のマニュアルをご覧ください。

重要

- ・ビデオの早送りやスローでの再生時は、画面がちらつくことがあります。
- ・映像機器や映像媒体（ビデオテープ、DVD ディスクなど）によっては、画面が乱れることがあります。

POINT

音量の調節、音声モードの切り換え、画面サイズの変更、オフタイマーについては「テレビ放送を見る」をご覧ください。

「音量を調節する」(●▶ P.21)

「スピーカーオン／オフを切り換える」(●▶ P.22)





「音声を切り換える」(●▶ P.22)

「画面サイズを変更する」(●▶ P.23)








「オフタイマーを設定する」(●▶ P.24)

4 細かい設定を行う

メニュー画面の基本的な操作

本製品はメニュー画面でさまざまな設定を行うことができます。設定には、リモコンの画面設定ボタン、決定ボタン、カーソルボタン（ /  /  / ）、戻るボタンを使用します。

ボタンの基本機能

-  画面設定ボタン → メニュー画面を表示
- カーソルボタン（ /  /  / ） → 選択 / 調節
-  決定ボタン → 決定
-  戻るボタン → メニュー画面を消去 / 一つ前のメニューに戻る

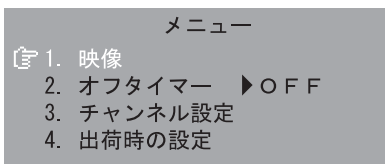
POINT




しばらくボタン操作を行わなかった場合、調節値が自動的に保存され、メニュー画面が消去されます。次に電源を入れたときには、保存された内容で画面が表示されます。



画質を調節する

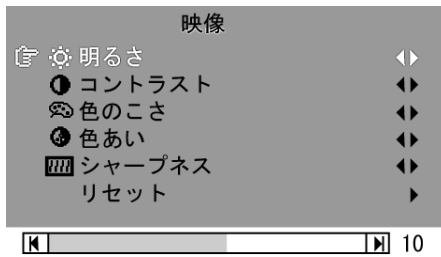
明るさ、コントラスト、色あい、色のこさ、シャープネスの各項目について、好みの画質に設定することができます。

- 1  画面設定ボタンを押してメニュー画面を表示します。



- 2  /  ボタンで「映像」を選択し、 決定ボタンを押します。

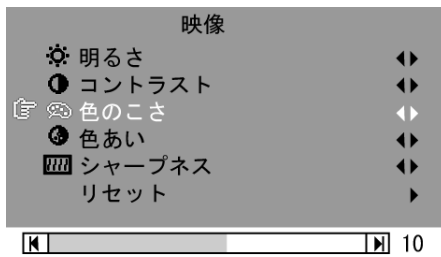
- 3  /  ボタンで「明るさ」、「コントラスト」、「色あい」、「色のこさ」、「シャープネス」から調節したい項目を選択します。



 **POINT**

「リセット」を選択して決定ボタンを押すと、画質設定をご購入時の状態に戻すことができます。

- 4  /  ボタンでお好みの値に調節します。




(「色のこさ」を調節する場合)

 **POINT**

明るさの調節は、本体右側の明るさ調節つまみでも行えます。メニュー画面で明るさを最大にしても暗すぎる、または最小にしても明るすぎる場合は、明るさ調節つまみを操作してください。

つまみを上に回すと画面が明るく、下に回すと暗くなります。


- 5  **画面設定ボタン**を押して、メニュー画面を消去します。

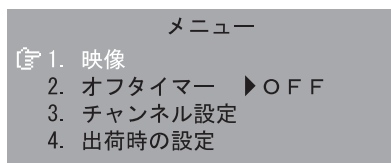
「TVfunSTUDIO」からのチャンネル転送を設定する

パソコン本体にインストールされている「TVfunSTUDIO」のチャンネル設定を行ったときに、1～16チャンネルの設定をインスタントテレビにも反映するかどうかを設定します。

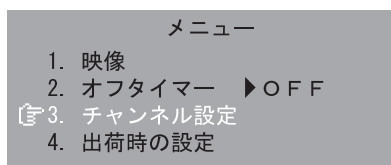
ON：「TVfunSTUDIO」のチャンネル設定をインスタントテレビにも反映します。


OFF：「TVfunSTUDIO」のチャンネル設定は、インスタントテレビには反映しません。

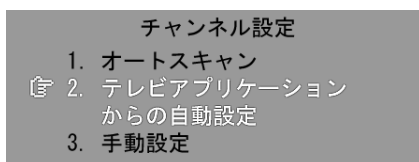
- 1**  画面設定ボタンを押して、メニュー画面を表示します。



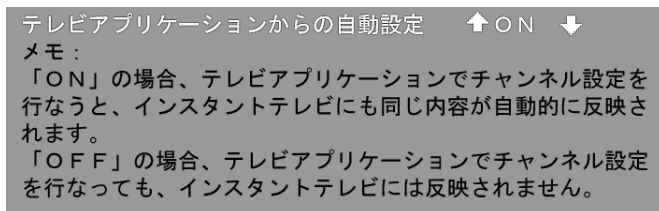
- 2**  ボタンで「チャンネル設定」を選択し、決定ボタンを押します。




- 3**  ボタンで「テレビアプリケーションからの自動設定」を選択し、決定ボタンを押します。



- 4**  ボタンで「ON」または「OFF」を選択し、決定ボタンを押します。

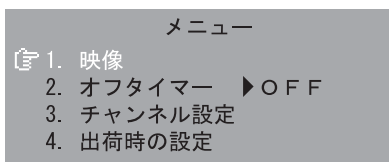


- 5**  画面設定ボタンを押して、メニュー画面を消去します。

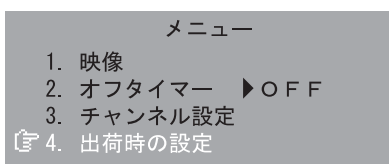
ご購入時の設定に戻す




チャンネル設定以外の全ての項目をご購入時の設定に戻すことができます。

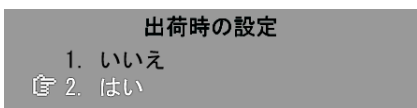
- 1**  画面設定ボタンを押してメニュー画面を表示します。



- 2**  /  ボタンで「出荷時の設定」を選択し、 決定ボタンを押します。



- 3**  /  ボタンで「はい」を選択し、 決定ボタンを押します。



Memo

3

第3章


こんなときは

1 こんなときは	34
----------------	----


1 こんなときは


本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、以下の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。

問題が解決できない場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」またはご購入元にご連絡ください。

「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」のご利用については、『サポート & サービスのご案内』をご覧ください。

画面が表示されない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
テレビ電源ランプが消灯している	電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを正しく奥まで確実に接続してください。	 『パソコンの準備』→「電源ケーブルを接続する」(注1)
	電源が入っていない	電源を入れてください。	「各部の名称と働き」(●▶ P.8)
テレビ電源ランプは青色に点灯している	外部入力端子に映像信号ケーブルが正しく接続されていない。	本製品および映像機器に映像信号ケーブルを正しく接続してください。	「外部映像機器を接続する」(●▶ P.25)
	ビデオ入力 (S ビデオ) 端子とビデオ入力 (コンポジット) 端子の両方に映像機器を接続している。	ビデオ入力 (S ビデオ) 端子またはビデオ入力 (コンポジット) 端子のどちらか一方のみに映像機器を接続してください。	「外部映像機器を接続する」(●▶ P.25)
	外部入力端子に未接続の入力を選択している。	入力切換ボタンを押して、ご希望の入力に切り換えてください。	「テレビを見る」(●▶ P.21)
	外部入力端子に接続された映像機器の電源が入っていない。	映像機器の電源を入れてください。	—

注1: 『パソコンの準備』→「第2章 接続する」→「4. 電源ケーブルを接続する」

画面がおかしい

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
点灯したままの点や黒い点が表示される	液晶パネルの特性で、故障ではありません。	交換・返品はお受けいたしかねますので予めご了承ください。	—
画面が明るすぎる	明るさの設定値が大きすぎる。	メニュー画面より明るさを調整するか、明るさ調節つまみを操作してください。	「画質を調節する」(●▶ P.28)
画面が暗すぎる	明るさの設定値が小さすぎる。	メニュー画面より明るさを調整するか、明るさ調節つまみを操作してください。	「画質を調節する」(●▶ P.28)
画面が暗くなった	液晶内部の蛍光管の寿命がきている。(注2)	有償にて交換させていただきます。詳しくは、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」までご連絡ください。	☑『サポート&サービスのご案内』
画面を切り換えても前の画像がうすく残っている	長時間同じ静止画を表示すると、この現象が起こることがあります。液晶パネルの特性で、故障ではありません。	本製品の電源を切るか、変化する画像を表示していれば、像は1日程度で自然に消えます。	—
画面いっぱいに表示されない	画面サイズが映像のサイズと合っていない	画面サイズを変更してください。	「画面サイズを変更する」(●▶ P.23)
テレビ放送が映らない	アンテナケーブルが接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。	☑『パソコンの準備』→「アンテナケーブルを接続する」(注3)
	チャンネル設定がされていない	チャンネル設定を行ってください。	「チャンネルの設定」(●▶ P.15)
	テレビ入力を選択されていない	モード切換ボタンおよび入力切換ボタンを押して、テレビ入力に切り換えてください。	「見たいチャンネルを選択する」(●▶ P.21)
テレビ放送の映像が不鮮明	電波の受信状態が良くない。	チャンネル設定の微調整で、最適になるよう調整してください。	「チャンネル設定を変更する」(●▶ P.17)
	アンテナケーブルが正しく接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。	☑『パソコンの準備』→「アンテナケーブルを接続する」(注3)

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
テレビ放送の映像が二重、三重に見える	山や建物からの反射波の影響を受けている。	アンテナの位置、方向、角度を調整してください。(注4)	—
・テレビ放送の映像に斑点や縞模様が見える ・テレビ放送の映像が揺れる	自動車やバイク、高圧線、ヘア 드라이ヤーなどからの影響を受けている	設置場所を変えてみてください。	—

注2：液晶は蛍光管を使用しており、寿命になると明るさが低下します。また、若干黄色くなることがあります。

注3：『パソコンの準備』→「第2章 接続する」→「1. アンテナケーブルを接続する」

注4：屋根の上など、危険な場所に設置されたアンテナを調整する場合は、最寄の電器店にご相談ください。

音が聞こえない／変な音が聞こえる

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
スピーカーから音が聞こえない	本製品のスピーカーの設定がオフになっている	リモコンの消音ボタンを押して、スピーカーオン／オフを切り換えてください。	「各部の名称と働き」(●▶ P.8)
	音量が小さすぎる	音量ボタンまたは音量ボリュームで音量を調整してください。	「各部の名称と働き」(●▶ P.8)
	本製品にヘッドホンが接続されている	本製品にヘッドホンが接続されていると、スピーカーから音が出ません。ヘッドホンを抜いてください。	—
	外部入力の音声ケーブルが接続されていない	本製品および映像機器に音声ケーブルを正しく接続してください。	「外部映像機器を接続する」(●▶ P.25)
スピーカーからプツプツという雑音が聞こえる	本製品の近くで携帯電話、PHSなどの電波を発生する装置を使用している。	故障ではありません。携帯電話、PHSを本製品から離してお使いになるか、使用をおやめください。	—
入力切換時や電源投入時などに「プチッ」とノイズ音がする	切り換え直後はオーディオ回路の出力信号が不安定なため発生します。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—
チャンネル切換時に一瞬雑音が聞こえる	受信できないチャンネルを選択したため。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—

リモコンで操作できない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
リモコンで操作できない	リモコンの電池が切れている	リモコンの電池を交換してください。	☐『パソコンの準備』 →「リモコンに乾電池を入れる」(注5)
	リモコンの電池の極性(+-)が逆になっている	電池の極性(+-)を正しい向きに入れてください。	☐『パソコンの準備』 →「リモコンに乾電池を入れる」(注5)
	本製品の電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを正しく奥まで確実に接続してください。	☐『パソコンの準備』 →「電源ケーブルを接続する」(注1)
	リモコン受光部に蛍光灯などの強い照射光が当たっている	本製品の向き、設置場所を変えてください。	—
	リモコンの信号がリモコン受光部に届いてない	リモコンを受光部に正しく向けて操作してください。	—
	本製品またはリモコンの近くで、プラズマテレビやハロゲンヒーターなどを使用している	本製品をプラズマテレビなどから離して設置してください。 または、リモコンをプラズマテレビなどから離してご使用ください。	—

注1: ☐『パソコンの準備』→「第2章 接続する」→「4. 電源ケーブルを接続する」

注5: ☐『パソコンの準備』→「第2章 接続する」→「3. リモコンを準備する」→「リモコンに乾電池を入れる」

Memo

**FMV-DESKPOWER LX シリーズ
インスタントテレビ機能 取扱説明書**

B6FH-4561-01-00

発行日 2005年1月

発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

Printed in Japan

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。